



あーくしゅか

[アークス番外編]

**PLAYING MANUAL**

# CONTENTS

せんせーといっしょにやってみましょう(ユーザーディスク作成).....	1
ゲームスタート.....	2
各システムコマンドの説明.....	3
操作について.....	5
キャラクター紹介.....	6
とある午後の国.....	8
ユーザーサポートのお知らせ.....	11
ユーザーサポートシート.....	12

## ● ご注意

### ★PC-8801シリーズでの設定

“PCキー”のついている機種では“PCキー”を押しなが  
らリセットすることで、ついていない機種は本体前面の扉の中  
にあるディップ・スイッチで設定します。

システムモード.....V2モード。

SW1の6番.....拡張RAMなどのボードを積んでいない限りOFF。

### ★MSX2/2+

FM音源パックを使用するとFM音源によるBGMを楽しむことができます。

FM音源パックの抜き差しは電源をOFFにした状態で行なって下さい。

○スイッチの配置などに関して不明の点はコンピュータ本体に添付されているマニ  
ュアルを参照して下さい。

○純正ディスクドライブ以外での動作は保証いたしません。

○製品には万全を期して出荷しておりますが、内容の不良、不足、ほかご不満な点  
がございましたら、当社「あーくしゅ」ユーザーサポートまでご連絡ください。

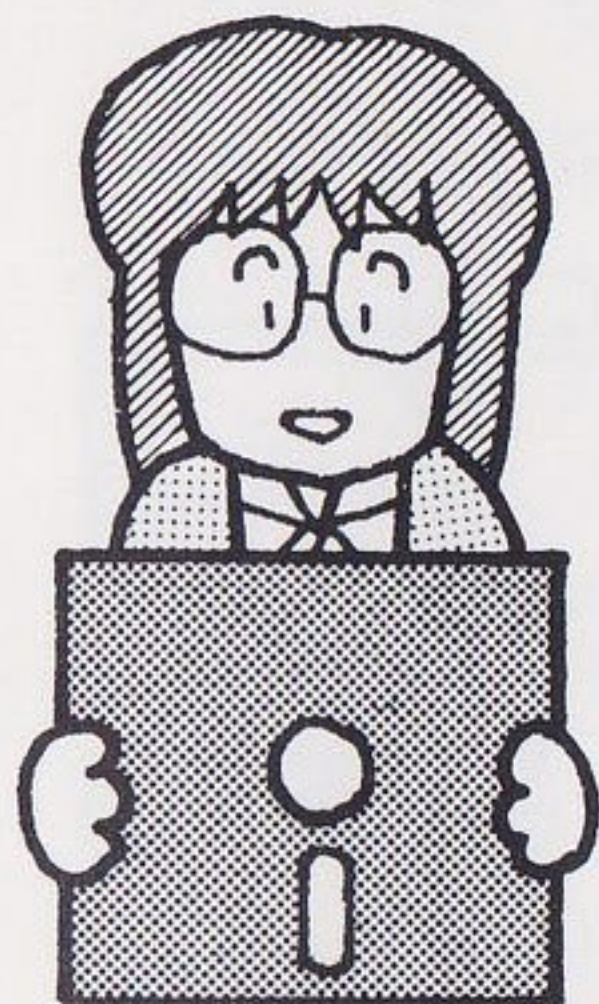
○このプログラムおよびマニュアルの内容を、無断で複製もしくは転用することは  
法津で禁じられています。



## ● センセーといっしょにやってみましょう

あのね、このゲームで遊ぶためにはゲームの進行を記録する為の「ユーザーディスク」が必要なの、作り方は簡単だからちゃあんと作成してからゲームを楽しんでね。……大丈夫だってば、本当に簡単なんだから。

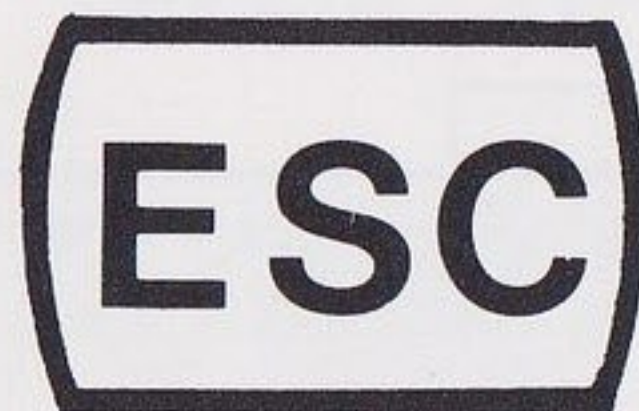
えっ、具体的に教えて欲しい？ しょうがないわね、センセーが手取り足取り教えてあ・げ・る♥



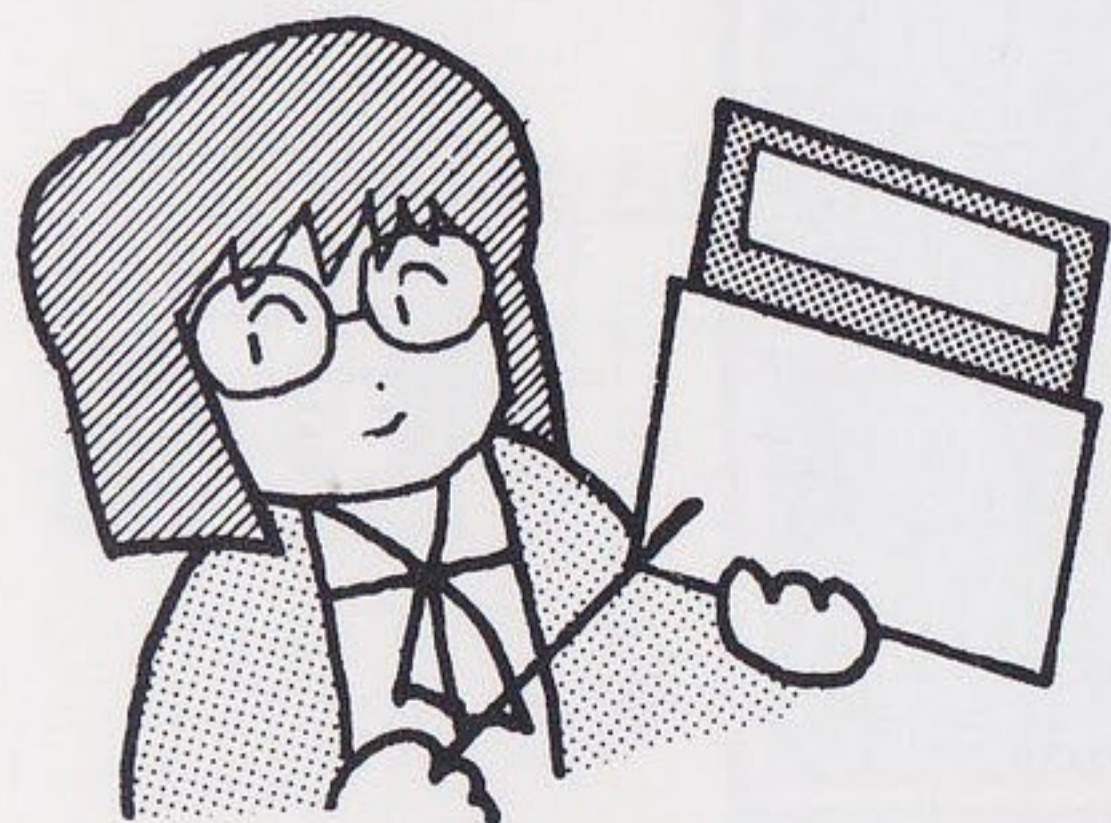
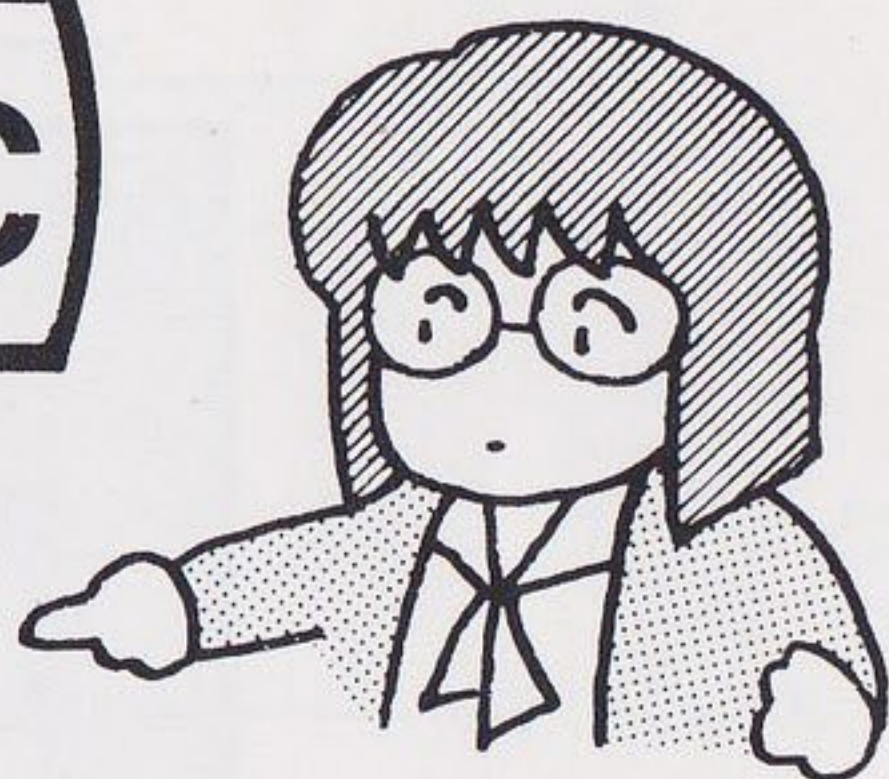
まず、空白ディスクを一枚用意してね、もちろん自分の機種にあったメディアのものよ。用意した？ えっ、持ってない？

しょうがないわね、そういう時は近くの電気屋さんとかパソコン屋さんで売っているから買ってきてね。

ディスクが用意できたら作成を初めましょ。とりあえずパソコンの電源を入れたら、ドライブ1にシステムディスク、ドライブ2にシナリオディスクを入れてリセットボタンを押してね。



オープニング画面がでたかな？ でたらそこでESCキーを押してね、そうすればユーザーディスク作成モードに入れるのよ。



あとはもう簡単よね、画面に出ている指示どおりにすればいいのよ。ちゃあんと指示を守れば誰でも作成できるわ。

そうそう、作ったユーザーディスクにはこんな風にラベルを貼っておいたほうがいいわよ。そうすれば間違えてユーザーディスクを消しちゃったなんてことはおこらないもんね。

ねっ、本当に簡単だったでしょ。じゃあこの調子でゲームのほうもがんばってね。

# ●ゲームスタート

## ゲームの開始

### ★PC-8801シリーズ

ドライブ1に「システムディスク」、ドライブ2に「ユーザーディスク」をいれて、リセットスイッチを押して下さい。

### ★MSX2/2+

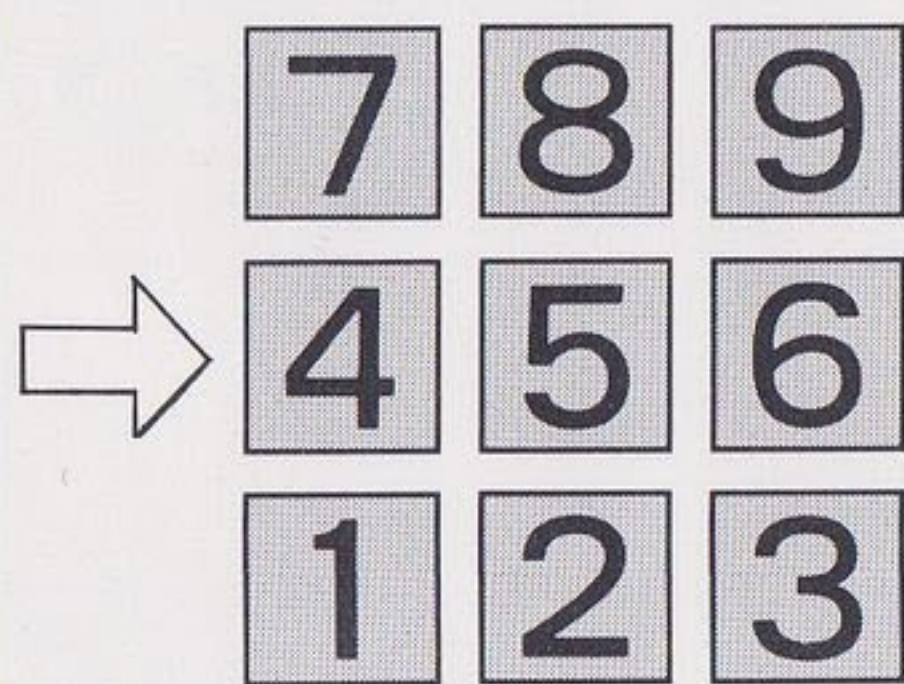
ドライブに「システムディスク」をいれて、リセットスイッチを押して下さい。

オートスタートによってIPL→タイトル画面と始まります。タイトル画面中にスペースキーを押すとイニシャルスタート、リターンキーを押すことによりローディングスタートとなります。



※ システムウインドウはファンクションのF1からF7、サブウインドウはテンキーの1から9とカーソルキー、リターンキーにも対応しています。

## テンキー対応表



テンキーもしくはカーソルキーで上下左右、スペースキーで決定。

## 各システムコマンドの説明

画面の上部に表示されている各アイコンにカーソルをあわせ、実行キー（スペースキー）を押すことにより、以下のコマンドを実行することができます。



### 移動

一番左、足跡マークのアイコンで表されているコマンドが移動コマンドです。これを選択するとサブウインドウに移動可能な地名が表示されますので、そこから移動したい場所を選んで下さい。また、このときサブウインドウに「マップ」というコマンドが現れることがあります。これを選択するとメインウインドウにマップが表示されます。



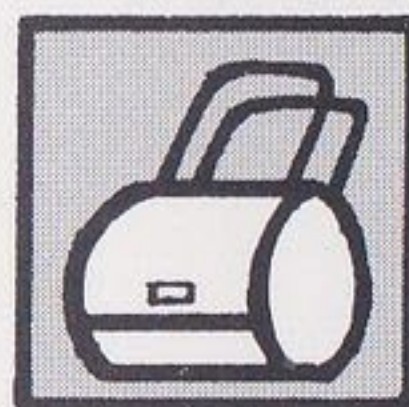
### キャラクター交代

プレイヤーはじえだとピクトを入れ替えてプレイすることができます。それぞれ個性がありますので状況によって巧みに使い分けて下さい。



### 宝物を使う

CDや、3本の聖剣などゲーム上大切なものを使えます。アイテムと同じように使用して下さい。



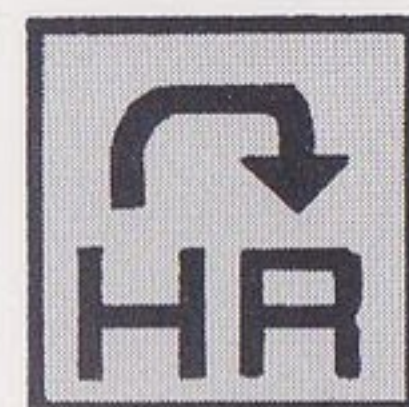
### 持ち物を使う

ここを選択すると現在所有しているアイテムがコマンドウインドウにグラフィックで表示されます。使いたいアイテムを選択して下さい。アイテムを選ぶとサブウインドウが出て行動可能な動詞がいくつか表示されます。



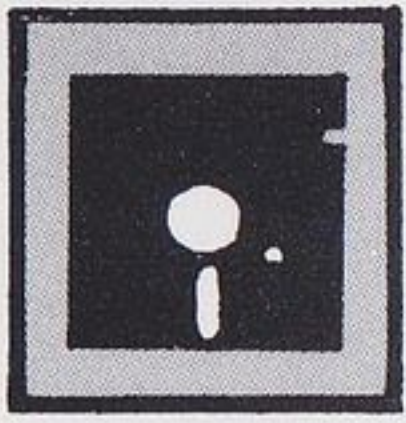
### サウンドON/OFF

ゲーム中、BGMを消したいと思ったらここを選択して下さい。音が消えます。もとに戻したいときにはもう一度選択して下さい。



### ヒストリーリピートシステム

ここを選択することによって、ヒストリーリピートが使えます。詳しいことは別項を参照して下さい。



## セーブ&ロード

ディスクのアイコンをクリックします。するとウィンドウが開かれ、セーブかロードか尋ねてきますのでどちらかお望みのほうを選択して下さい。ファイルは、最大8個までもてます。

※2ページで説明している通り、システムコマンドはファンクションキーの1番から7番、サブウィンドウのコマンドはテンキーとカーソルキーにそれぞれ対応しています。

## ●ヒストリーリピートシステム

ヒストリーリピートシステムはプレイヤーの取った行動を1シーンずつ記憶し、ストーリーの過程を自由に調べることのできる画期的な機能です。

記憶できるシーン数は18シーンで、それを超えると自動的に古い記憶からオーバーライトされていきます。

システムコマンドから「ヒストリーリピートシステム」を選択するとヒストリーリピートモードとなり、画面に18個まえまでのシーンが縮小画面で写し出されます。戻りたいシーンの画面を選んでください。

キャンセルしたいときは戻ったシーンから、ほかの場所に移動するまえにもう一度「ヒストリーリピートシステム」を選択してもとの場面を選択してください。

場所を移動してしまうと、その場面以降のデータは消去されてしまいます。

## ● 操作について

「あーくしゅ」はキーボード、ジョイスティック、マウス（バス、シリアル）の各装置により、操作系統に若干の違いはありますが、どれを使ってもお楽しみいただけます。但し、ジョイスティックとバスマウスの同時使用はできません。

### 基本操作

画面上に表示されるカーソルを動かして、画面内に表示されているコマンドのうちから、使いたいコマンドを選んで指します。

指しながら実行キーを押すとそのコマンドが実行される訳ですが、なかには新たにウィンドウが開かれて名詞または動詞を尋ねてくることがあります。そんなときはそのウィンドウの中からさらに選んで実行キーを押して下さい。

コマンドを途中で破棄したいときには、キャンセルキーを押すことによってそれぞれ取り消すことが可能です。

各装置のキー操作は以下の通りです。

	実行キー	キャンセルキー	カーソル移動
キーボード	スペースキー	リターンキー	テンキー
ジョイスティック	左ボタン	右ボタン	レバー
各マウス	左ボタン	右ボタン	動かす

※キーボードでカーソルを移動させる場合、「CAPS」、「SHIFT」キーを押しながら操作することによって最高4倍で動かすことができます。



# ●キャラクター紹介

①年齢 ②星座 ③血液型 ④好きなもの ⑤好きな言葉



## ピクト

ピクトには精霊と仲良くできる不思議な力があるんだ。  
お父さんもお母さんもないけど、  
元気でがんばっているんだ。応援してあげようね。

①16才 ②乙女座 ③A型 ④トマト ⑤がんばろう



## じえだ

ピクトと仲良しのお兄さん。  
むかし一緒に旅に出たこともあるんだよ。  
何をされても怒らないんだ。立派だね。

①22才 ②くじら座 ③O型 ④にくまん ⑤ほう



## エリン

エリンはちょっと乱暴で、じえだをすぐぶつんだ。  
そのくせ、エリンはじえだの事が大好きなんだ。  
おかしいね。

①21だよ！ ②へびつかい座さ、いいだろ？ ③B型！  
④さけた、酒！ ⑤くだらないこと聞くな、バカ！

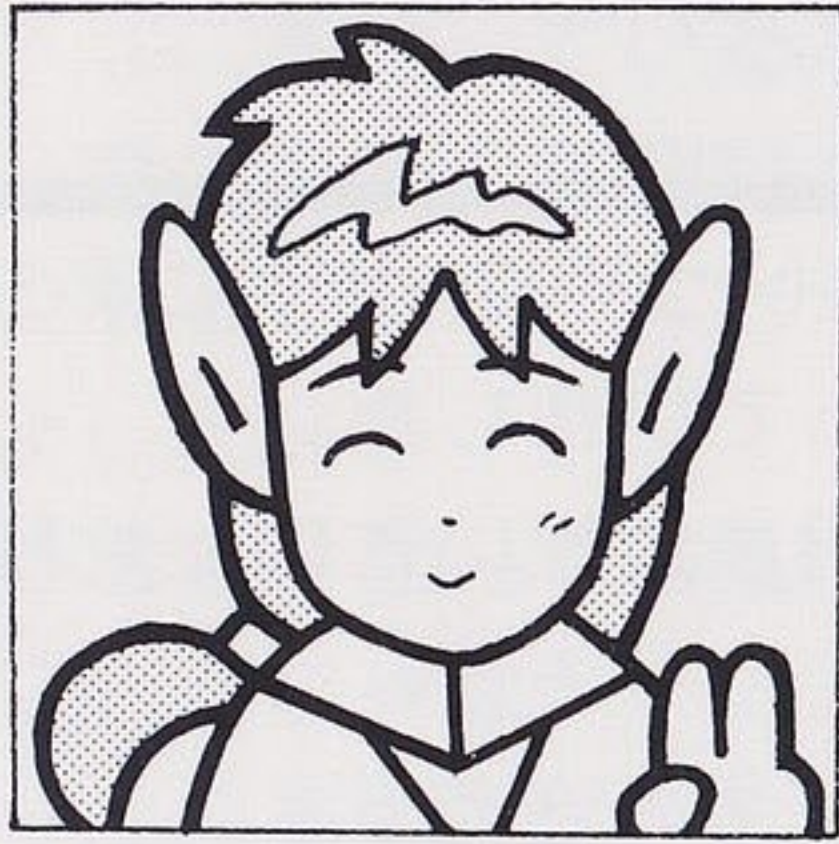


## グラン

グランはとてもかっこいいんだ。実は王子さまなんだよ。  
ところが、すごい怖がり屋で、すぐビクビクするんだ。

①20才 ②ペルセウス座…かな？ ③AB型です  
④我が愛馬、そして…アリサ、おお！アリサ！  
…失礼、取り乱してしまった  
⑤愛…おお！アリサ！ラブユー！

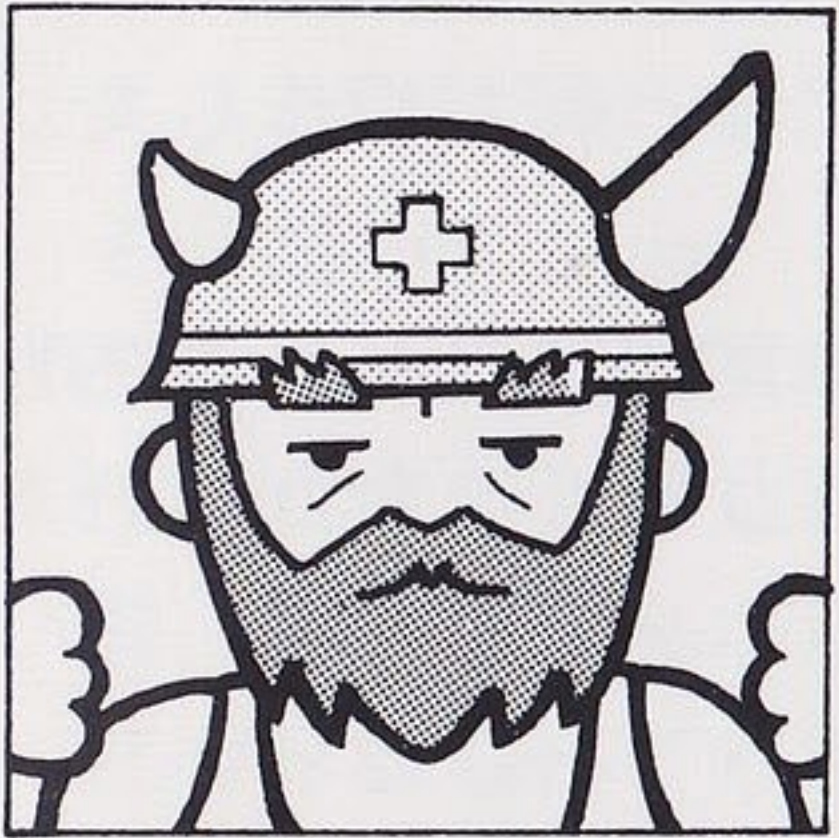




### スーニー

いつもニコニコしているんだ。楽しそうだね。  
弓がじょうずなんだよ。

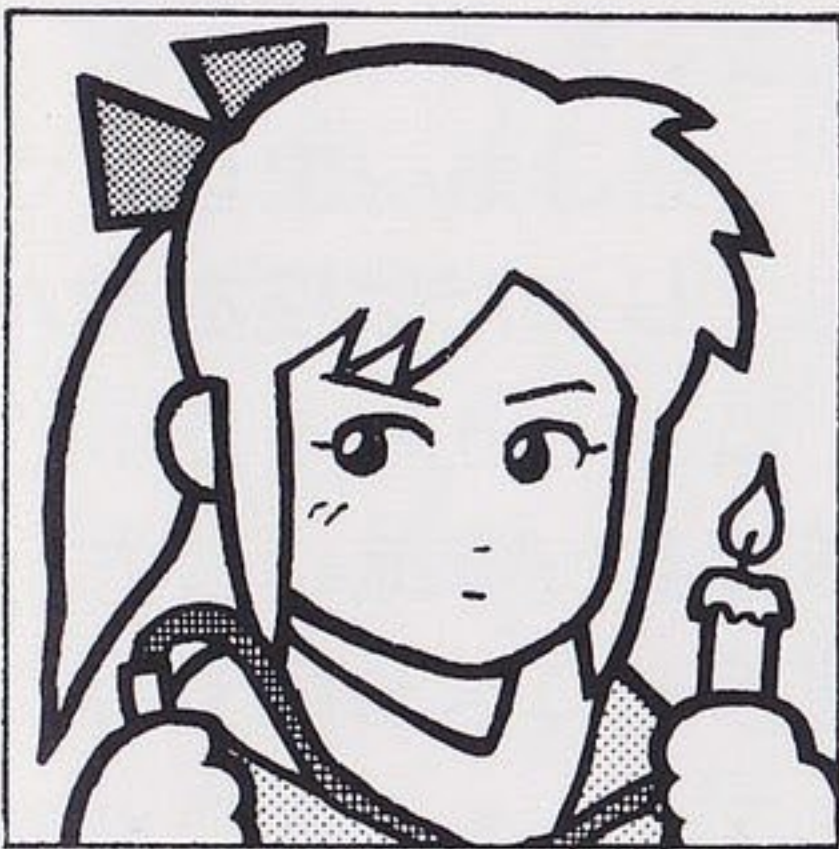
- ①すーにーでーす
- ②うさぎ座よ
- ③O型でーす
- ④ゆーえんち
- ⑤おともだち



### バザン

一族に伝わるというカブトをいつもかぶっているんだ。  
趣味は地面を掘ることだって。

- ①わしゃまだ若い!
- ②大熊ぢゃ
- ③Aぢゃ
- ④チェーンソー我が命
- ⑤男の花道



### サーラ

怒るとこわいお姉さんだ。いつもムチを持ち歩いているよ。  
でも本当はとっても優しいんだよ。

- ①失礼ね!(ぴしっ)
- ②冠座よ、ホホホ
- ③Bよっ!
- ④いぬよ…しかも従順なね、うふふふ
- ⑤そうねえ…ポエムとメルヘンかしら…(ぴしぴしぴしっ!)



### チノップ

逃げ足のはやさなら天下一のチノップ。  
いつもヒネた事ばかり言っているけど、  
さみしがり屋なんだよ。

- ①14さっ
- ②おいら小犬座
- ③当ててみな……ABだよ
- ④教えてやんないよ
- ⑤とっぴんぱらりのぷー



### 金竜

すごく偉くて頭がいいんだ。  
神様に近いとも言われているよ。

- ①いくつだったかな
- ②そんなものあったかな?
- ③わしの血を浴びれば不死の身となれるのだよ
- ④美しい虹が好きだ
- ⑤運命…そして…おおいたわしや

## ●とある午後の国

やわらかな日差しが心地よい、とあるお昼時。「じえだ」はいつものように家の裏手に立っている大きなくぬぎの木の根元に寄りかかって座っていました。

木は既に丸裸で、もちろん一枚の葉もついていません。昨日まで吹いていた北風がぜんぶ落としていったのです。

でも今日はのんびりのどかな小春日和。じえだはこんな日が大好きです。

ずるずるずる。じえだは木に預けた背を滑らせて、仰向けに寝っ転がりました。じえだの目のなかに青く大きな空が広がります。

「ああ、なんて美しいのだろう、この空は」なんてじえだは言いません。そのかわりに「ほう」と感心しました。言葉を出すにはあまりにも空が青く、たかすぎたのです。

じえだは思いました。空を飛べたらなあ、と。

頭の中でじえだは大空を舞います。遙か彼方に広がる地平線、水平線。眼下にはお城や町が小さく見えます。

まるで鳥みたいだ。じえだは喜びました。

もちろん実際にはこんなこと出来るはずがありません。でも、じえだは空を飛んでいる自分を想像するだけでも十分に幸せなのです。

想像はさらに翼を広げ、じえだの意識は遠く遠くへ、空の散歩。

空を眺めているうちに、じえだは空と一つになったような気持ちになるのです。うとうと……。

「なにをやっているんだい、じえだ」

家の方向から問いかけたその声はまだ若い少年のものでした。眠りの精とお友達になっていたじえだがゆっくりと目をやると、そこには仲良しのピクトが立っていました。

さて、なんて答えたらいいのかなあ。じえだは弱ってしまいました。昼寝…かな？そうじゃなかったような気もするし……。

とりあえずピクトが聞いているんだから何か答えなくちゃいけないなあ。そう考えたじえだはとりあえず上を指さして答えました。

「そら」

そう言ってから、じえだは自分が空を見ていたという事を思い出したのでした。

「そら……？ああ、空を見ていたんだね」

ピクトは穏やかに微笑むとじえだの隣にころんと寝っ転がりしました。ぽっかり白い雲、空ってこんなに大きかったっけ？

ピクトはびっくりしてしまいました。仰向けになって迎える空は、いつも見る空とは、似ても似つかない別のものなのです。

雄大で、力強くて、そして優しい。父親ってというのはこういうものなのかな。ピクトは思いました。

ぴゅうううううう。

すこし肌寒い風が不思議と心地よいのです。少なくともピクトにとっては。

じえだはというと、ピクトの隣で「さむいよー」と言ってごろごろ転がっているあたりからも、とても今の北風を歓迎しているとは思えません。

「ちょっと風が出てきたね」

ピクトは空を見ながらつぶやきました。じえだに返事を求めたわけではありません。ただ、自分自身に語りかけたのです。

上空では勢いよく白い雲が飛んでいきます。その雲がときおり太陽を隠して地上に影を落とします。

それでもまだ地面はぽかぽかと暖かく、ピクトをそっと包みこんでくれるのです。まるで母さんみたいだ。

ピクトは思うのでした。この時がずーっと続けばいいな、と。続いてくれるなら、ずーっとここにいるのにな、と。

そう、ずーっと、ずーっと……ここに……。

「ぴくと？」

じえだは、いつの間にかすやすやと気持ちよさそうな寝息をたてているピクトに気がつきました。

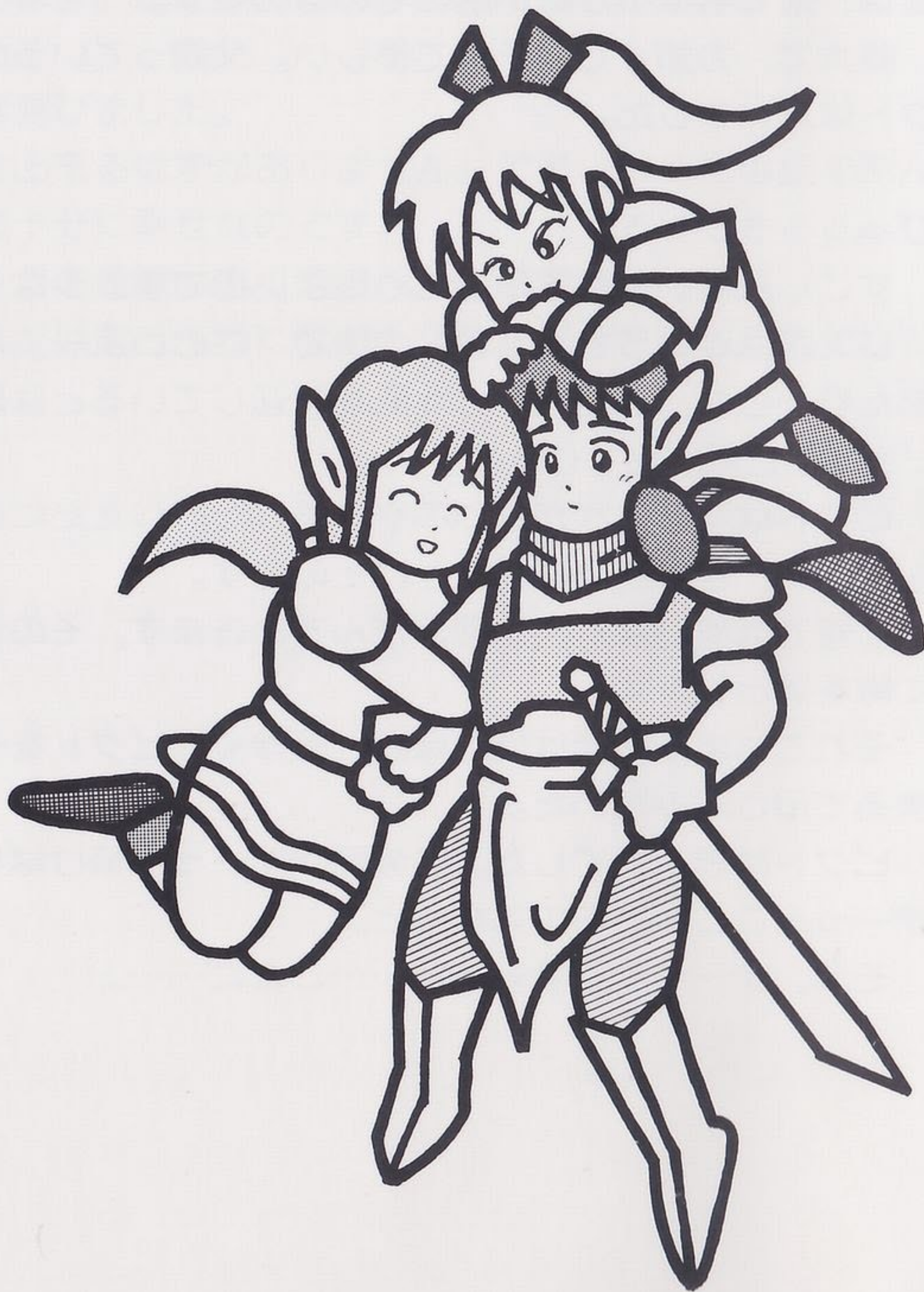
むくり。じえだは起き上がり、おもいきり背伸びをしました。どうやらおかぶをとられてしまったみたいです。しょうがないので、ピクトの顔をじっとみつめます。

幸せそうな寝顔。じえだは感じました。空想のなかで飛んだ大空の感覚を。「何故かなあ」なんて、そんなことは知りません。

じえだはにっこりと笑いました。

やわらかな日差しが心地よい、とあるお昼時。半妖精の「ピクト」はたまたま友達の家裏手に立っている大きな大きなくぬぎの木の根元で眠っていました。

木は既に丸裸。ピクトの上に掛けられた毛布がとても暖かそうでした。



## ●ユーザーサポート

もしプログラムが立ち上がらなかつたり、立ち上がっても正常に動作しなかった場合にはもう一度“ゲームスタート”の項をお読みになった上、以下のことをお確かめ下さい。

1. ディップスイッチ、又はクロックスイッチの切り替えに間違いはありませんか？
2. ディスケットは正しくセットされていますか？
3. 周辺機器と本体の接続不良はありませんか？
4. お手持ちの機種とソフトは対応していますか？

それでも作動しなかった場合は、お買い求めのソフト・ショップの担当者にご相談ください。また他機種のハードウェアで正しく作動する場合、お持ちのハードが故障している恐れがありますので、お買い上げの販売店にご相談ください。

以上の点をご確認の上でもなお製品の不良が考えられる場合はユーザーサポートシートに所定の事項をお書き添えの上、パッケージごと当社ウルフ・チーム「あーくしゅ」ユーザーサポート係宛にお送りください。

尚、お客様のミスによる不良の場合は規定の手数料を申し受けますのでご了承下さい。

●ゲーム内容に関する電話でのご質問は、勝手ながら一切お断りしております。

ユーザーサポートの宛て先

〒162 東京都新宿区馬場下町61番地 RK早稲田ビル5F

株式会社 ウルフ・チーム

「あーくしゅ」ユーザーサポート係



# ● ユーザーサポート・シート

機種名などできるだけ詳しくお書き下さい。

- お客様氏名 : \_\_\_\_\_
- お客様住所 : \_\_\_\_\_
- お客様電話番号 : \_\_\_\_\_
- コンピュータの機種名 : \_\_\_\_\_
- メモリ (RAM) の容量 : \_\_\_\_\_ KB
- 拡張メモリボード :  なし  あり (機種名 \_\_\_\_\_)
- ディスプレイの機種名 : \_\_\_\_\_
- ハード・ディスク :  なし  あり (機種名 \_\_\_\_\_)
- 外部ディスク・ドライブ :  なし  あり (機種名 \_\_\_\_\_)
- マウス :  なし  バス  シリアル
- FM音源ボード :  なし  あり (機種名 \_\_\_\_\_)
- 使用しているクロック数 : \_\_\_\_\_ クロック
- その他の拡張ボード : \_\_\_\_\_
- 問題点に至るまでの操作 : \_\_\_\_\_

※このユーザーサポートシートはコピーしてお使い下さい。

## STAFF

シナリオ 後藤 “戦う坊さん” 清治  
グラフィック 鈴木 “Gちゃん” 健一  
プログラム 堀 “ふろむA” 智之  
サブシナリオ 竹田 “ゴンザ” 貴裕  
サウンド 宇野 “これから結婚” 正明  
桜庭 “ただいま新婚” 統  
塩生 “しばらく独身” 康範  
マネージメント 浅沼 “ジョー” 穰  
アドワーク 石井 “ヘビースモーカー” 史人  
プロデュース 秋篠 “ボス” 雅弘

### あーくしゅ操作マニュアル

---

平成元年 12月16日 初版 第1刷発行  
編者 ウルフチーム企画部・  
石井 史人  
発行者 秋篠雅弘  
発行所 株式会社ウルフチーム  
東京都新宿区馬場下町61番地  
RK早稲田ビル5F  
電話 03-5273-4795  
印刷／製本 ミリオンエンタープライズ株式会社

---



Game Creative Staff

**WOLF TEAM**

株式会社ウルフ・チーム 〒162 東京都新宿区馬場下町61 RK早稲田ビル5F  
TEL.03-5273-4796 FAX.03-5273-4790